

# 2017. 3月 定例会 の 概要

平成29年3月定例会は、3月1日から28日までの28日間の会期で開かれました。今定例会では、市長の施政方針に対し、各会派の発言者が代表質問を行いました。（代表質問の要旨は4面から11面に掲載）

また、約13億7096万円を減額する平成28年度高槻市一般会計補正予算（第5号）をはじめ、平成29年度一般・特別・企業会計の当初予算のほか、高槻市工場立地法地域準則条例の制定などの条例案件などを審議し、議決しました。

なお、採決に先立ち、平成29年度高槻市一般会計予算について、立憲主義を守り・憲法を活かす会から、反対討論がありました。

主な議案のあらまし

## 工業地域等における緑地面積等の割合を緩和

工場等の周辺の生活環境の保全を考慮しながら企業の設備投資の促進及び流出防止を図るため、工場立地法の規定により、国が定める製造業等に係る工場、または事業場の立地に関する準則のうち、緑地及び環境施設のそれぞれの敷地面積に対する割合について緩和することを定める、高槻市工場立地法地域準則条例制定についてを可決しました。

## 英語教育支援員を新たに設置

学習指導要領の改訂による平成32年度からの小学校における英語の教科化に向け、教員の指導方法や研究を支援するため、新たに英語教育支援員を設置し、その報酬を月額21万5900

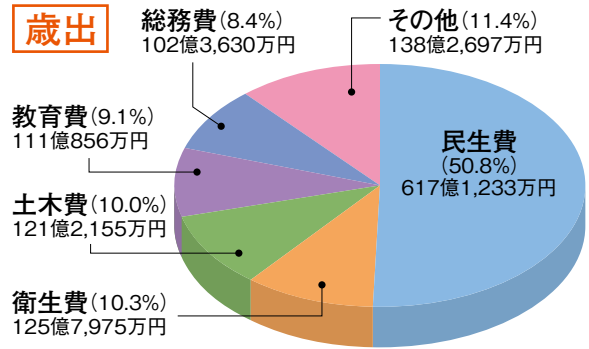
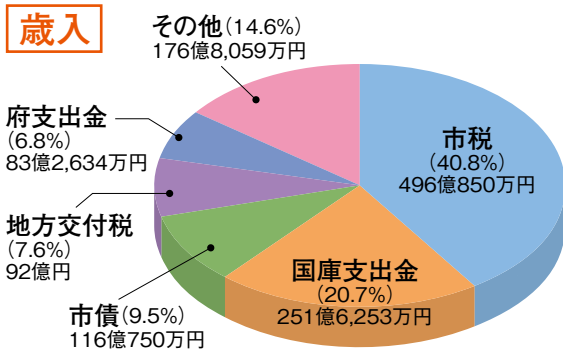
円とすること等を定める、特別職の職員で非常勤のものとの報酬及び費用弁償に関する条例中一部改正についてを可決しました。

## 人事案件

◎固定資産評価審査委員会委員に井越登茂子さん（南平台5丁目、63歳）を選任することに同意しました。



## 平成29年度 一般会計1,215億8,546万円の構成



※端数処理のため合計と合わない場合があります

## 一般会計予算の 主な内容

- バリアフリー化推進 ( 4,081万円)
- 市役所本館耐震改修 ( 4億5,000万円)
- 保育関係 (97億5,840万円)
- 英語教育充実 ( 8,204万円)
- 臨時福祉給付金（経済対策分） (10億2,694万円)